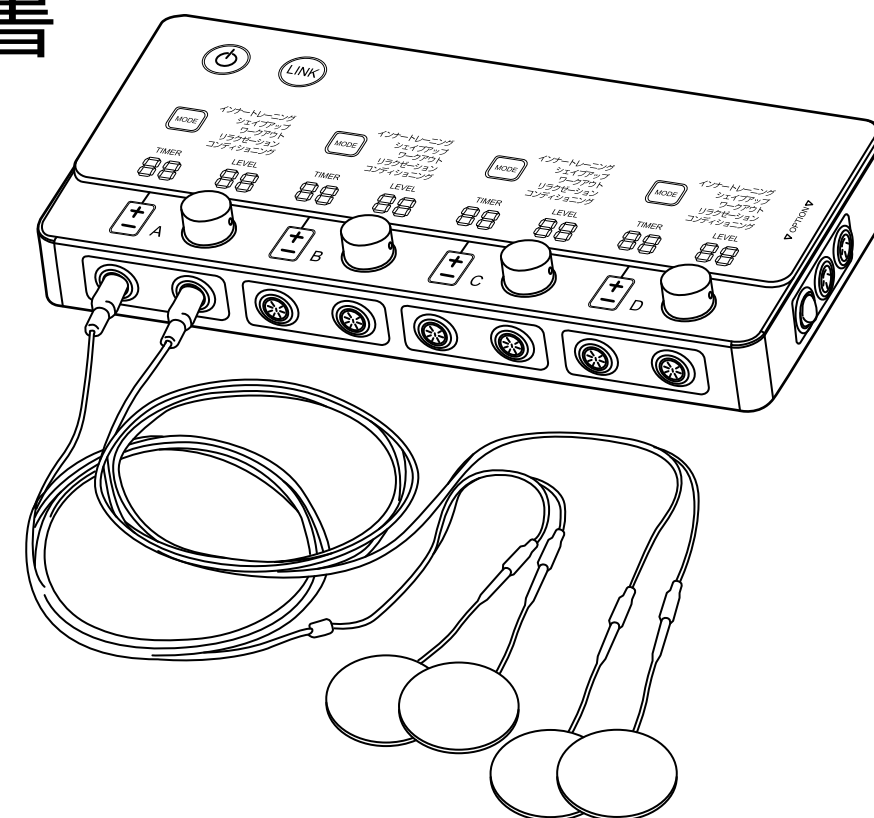


取扱説明書

業務用EMS機器
DEEPULSE

PSM270



もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	4
ケアの前に	6
ケアをしましょう	9
ケアが終わったら	12
こんなときには	13
アフターサービス	15
●製品仕様	15
●保証について	16
保証書	19

このたびは、ヤーマンプロフェッショナル製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

No.		保証書		持込修理	
品名	業務用EMS機器		型番	PSM270	
形名	DEEPULSE				
無料修理保証	対象部分	期間			
	本体のみ	お買い上げ日から 1年間			
※販売者名	店名・住所・電話				
	見本				

販売者様へのお願い 必ず※販売者名をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ日がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- ・補修用性能部品の保有期間
当社は本製品の補修用性能部品の製造終了後、最低3年間保有しています。
※性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。
※上記期間は目安となりますため、箇所により生産完了から3年以内でも部品在庫が無くなる可能性があります。
※製造・販売から相当の期間を経ており修理・交換用品の手配が難しくなった製品に関しては、お客様のお買い上げ日にかかわらず、保証を打ち切らせていただく場合がございます。その他の修理の条件も含め詳細は弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>) および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>) をご確認ください。
- ・個人情報の取扱いについて
個人情報の取扱いについては弊社ホームページ(<https://www.ya-man.com/shop/app/page/privacy-policy/>) をご参照ください。
- ・利用目的
お客様の個人情報はご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。
また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。
これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045

東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など

0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話

0570-550-637 (通話料有料)

<https://www.ya-man.com/biz/professional/>



安全上のご注意

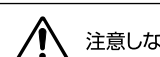
- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・故障状態のままで使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●図記号について(次は図記号の例です)

	してはいけないことを示しています。
	しなければならないことを示しています。
	注意しなければならないことを示しています。

危険

	禁止	次に該当する人には使用しない。 医用電子機器の誤動作を招く原因となります。 ◆医用電子機器を使用している人 ・ペースメーカーなど体内植込式医用電子機器 ・人工心肺など生命維持用医用電子機器 ・心電計などの装着型医用電子機器
---	-----------	--

警告

	禁止	次のような人は使用しない。 事故やトラブルの原因となります。 ・心臓疾患、障害及びその疑いのある人 ・妊娠中または妊娠の可能性のある人 ・幼児や自分で意思表示できない人 ・温度や刺激の感覚が自覚できない人 ・医師から運動を禁じられている人 ・自己免疫疾患のある人 次の人はご使用前に医師にご相談ください。 ・急性疾患の人 ・感染症疾患の人 ・悪性腫瘍のある人 ・有熱性疾患の人 ・高血圧の人や血液疾患のある人 ・発熱している人 ・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人 ・神経障害のある人 ・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人 ・通院して薬を服用中の人 ・アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人 次のような場合や部位には使用しない。 事故やトラブルの原因となります。 ・心臓の周囲(胸部や背中等で心臓を挟む配置での電極配置をしない) ・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合 ・酒気帯びの場合 ・頭部 ・口内や陰部、粘膜など ・眼球 ・まぶた(眼窩) ・のど ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ ・骨折をしている部位 ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等の有る部位 ※施術後 2 週間のご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。 (施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU 等) ・外科手術(形成、整形、美容)等で体内に金属を埋め込んだ部位
---	-----------	---

	禁止	引火性のもの(アルコール・シンナー・ベンジン・除光液・スプレーなど)の近くで使用しない。 火災・感電・けがの原因となります。
---	-----------	---

	用途以外禁止	取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。 けが・故障の原因となります。
---	---------------	---

	水かけ禁止	浴室内、水場では使用しない。本体やパッドケーブル、ゲルパッド、AC アダプター、AC ケーブルを水につけたり、水洗いしない。 感電・ショート・発火の原因となります。
---	--------------	---

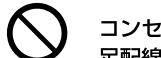
	分解禁止	分解や修理・改造はしない。 火災・感電・けがの原因となります。 修理はヤーマンコールセンター(P.15)にご相談ください。
---	-------------	---

	必ず守る	使用しないとき・お手入れするときは必ず電源をオフにする。 感電・ショート・発火の原因となります。
---	-------------	---

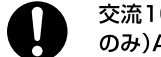
	火気注意	火のそばや、炎天下、高温多湿、埃っぽい場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。また、火中投下したり、熱器具に近づけない。 発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。
---	-------------	--

警告

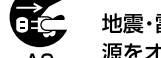
	必ず守る	ゲルパッドを正しく貼り付けて使用する。 感電・やけど・事故・故障の原因となります。
---	-------------	--

	タコ足配線禁止	コンセントや配線器具の定格容量を超えて配線(タコ足配線)しない。 感電・ショート・発火・故障の原因となります。
---	----------------	--

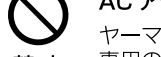
	傷んだコードプラグ使用禁止	ACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。 修理はヤーマンコールセンター(P.15)にご相談ください。
---	----------------------	--

	必ず守る	交流100-240Vで使用する。(無料修理は国内使用のみ)ACアダプターは根元まで確実に差し込む。 火災・感電・事故の原因となります。
---	-------------	--

	無理な扱い禁止	ACアダプターを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。 重いものを乗せたり、はさみ込んだりすると、ACアダプターが破損し、火災・感電の原因となります。
---	----------------	---

	ACアダプターを抜く	地震・雷または停電の時は、ただちに使用を中止して電源をオフにし、ACアダプターをコンセントから抜く。 事故の原因となります。
---	-------------------	---

	プラグを抜く	本体やコンセントからACアダプターを抜くときは、必ず先端のプラグを持って引き抜く(金属部に触れない)。また、ぬれた手で抜き差しはしない。 感電・ショート・発火の原因となります。
---	---------------	---

	禁止	AC アダプター、AC ケーブルが破損したら使用しない。 ヤーマンコールセンター(P.15)にお問い合わせの上、専用の AC アダプター、AC ケーブルをお使いください。
---	-----------	--

	禁止	施術中に本体を移動させない。 けが・故障の原因となります。
---	-----------	----------------------------------

	禁止	他の電気製品(美容機器等)と併用しない(オプションデバイスは除く)。また、接触させない。 誤動作・故障・けがの原因となります。
---	-----------	--

	禁止	施術中はお客様から離れない。 けが・事故の原因となります。
---	-----------	----------------------------------

	禁止	使用中に、プラグをコンセントから抜いたり、本体側からプラグを抜かない。 感電・ショートによる発火・火災の原因となります。 必ず電源をオフしてからプラグを抜いてください。
---	-----------	--

	禁止	使用前に本体の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。 けが・肌トラブルの原因となります。
--	-----------	--

	禁止	動作中にパッドケーブルの接続口に触れたり、金属を差し込んだりしない。 感電・けがの原因となります。
--	-----------	--

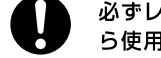
	禁止	次のような場所で機器を使用・保管しない。 ・浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く ・ほこりの多い場所・直射日光の当たる場所や屋外 ・傾斜、振動、衝撃のある場所 ・強い電波や磁気の発生する場所 ・引火性のもの(アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど)の近く ・油煙、湯気の当たる場所 ・発熱器具(ストーブ等)の近くなど高温になる場所 ・温度変化の激しい場所(エアコン、暖房器具のそば) 火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。
---	-----------	--

	禁止	オーバーケアをしない。 使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。 身体に危害を与えるおそれがあります。
---	-----------	--

	必ず守る	機器を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにしてプラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。 火災・感電のおそれがあります。
---	-------------	---

	禁止	機器の上に重い物を置いたり、乗ったり、立ったりしない。 故障の原因になります。
---	-----------	--

	プラグを抜く	使用後および機器のお手入れをするときは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・事故のおそれがあります。
---	---------------	---

	必ず守る	必ずレベル 1 から使用し、お客様の様子を伺いながら使用する。 事故・けがの原因となります。
---	-------------	---

注意



禁止

通電したまま放置しない。
事故・トラブルの原因となります。



禁止

本体をアルカリ洗剤・アルコール・シンナー・ベンジン・
除光液などの溶剤で拭かない。
本体の表面に損傷を与える原因となります。



必ず守る

お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。
使用中に痛みや疲労、体調不良を訴えられた時は、直
ちに使用を中止する。
事故・トラブルの原因となります。



必ず守る

施術する人以外は操作しない。
事故・故障の原因となります。



必ず守る

歯の治療中の人、歯に詰め物がある人は、レベルを
下げ、使用部位を調整する。
EMSによりほお・あごに刺激を強く感じたり不快に
感じたりすることがあります。強い違和感を覚える
場合は、医師にご相談ください。



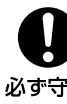
禁止

不安定な場所に置かない。本体を落としたり、ぶつけたり
しない。
故障の原因となります。また、足の上などに落とすとけ
がの原因となります。



必ず守る

長時間使用しなかった場合、再利用する前には必ず
始業点検を行う。
事故・故障の原因となります。



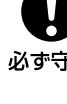
必ず守る

製品のお肌に触れる部分は、毎回お手入れし、常に清潔
な状態で使用する。
肌トラブルの原因となります。



必ず守る

始業点検を必ず実施し、異常が発生した場合は、直
ちに点検修理を依頼する。
事故・故障の原因となります。



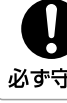
必ず守る

パッドケーブルおよび AC アダプター、AC ケーブル、
電源プラグやコンセントを定期点検する。
断線のおそれや、プラグ・端子の折れ曲がりなど発見
した場合には使用しないでください。
事故・故障の原因となります。



必ず守る

ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼り付けて
から、操作手順に従って使用する。
本体の動作中にゲルパッドをお肌に貼り付けると、強い
刺激を受ける場合があります。



必ず守る

出力している状態でゲルパッドを着脱しないで
ください。
事故やけがの原因となります。



必ず守る

衣類の上から使用しない。
事故やけがの原因となります。

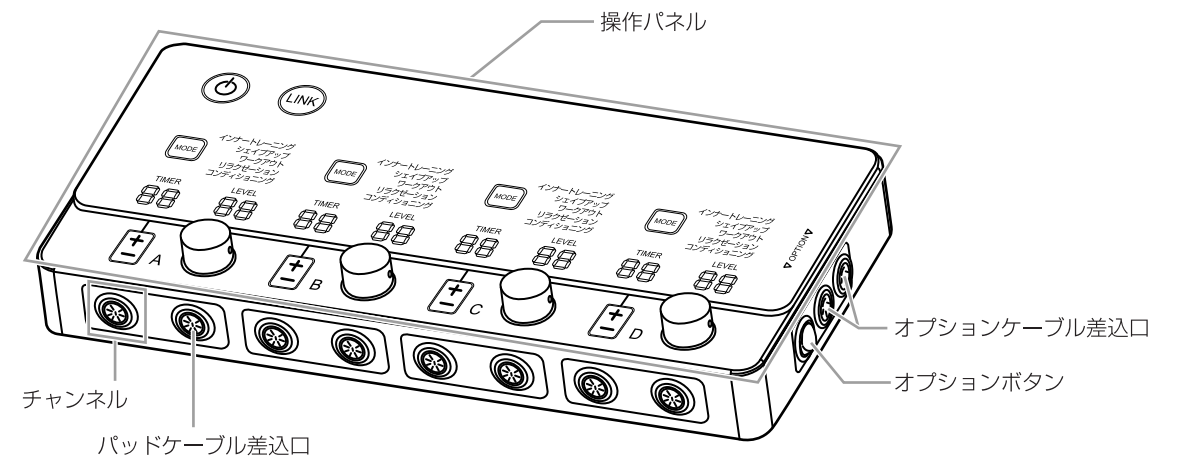


必ず守る

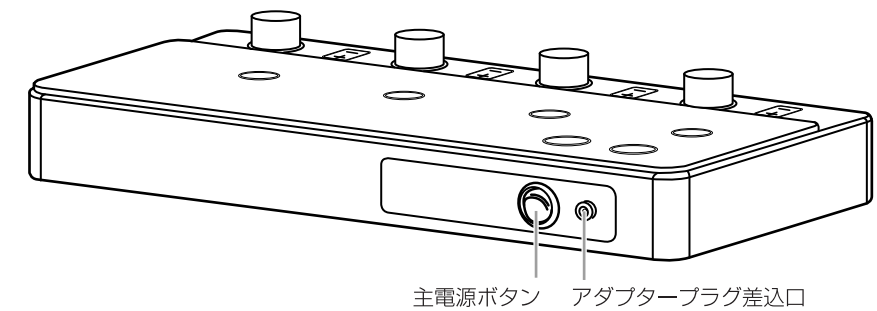
アクセサリ(ネックレス・ベルト・指輪・イヤ
リング等)は外してから使用する。
事故・けがの原因となります。

各部のなまえ

●本体

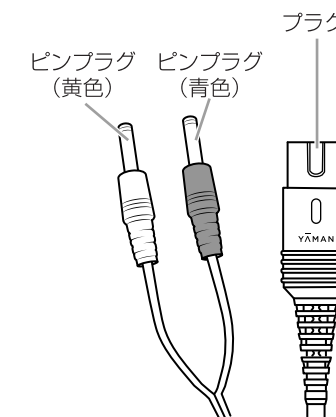


〈背面〉

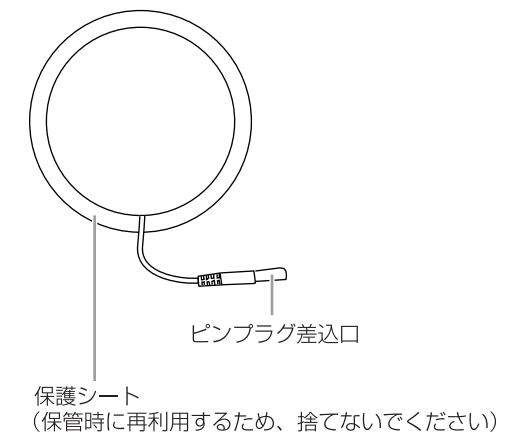


●付属品

パッドケーブル.....8本



ゲルパッド.....16枚



- ・ ACアダプター.....1個
- ・ ACケーブル.....1本
- ・ 取扱説明書(保証書付)

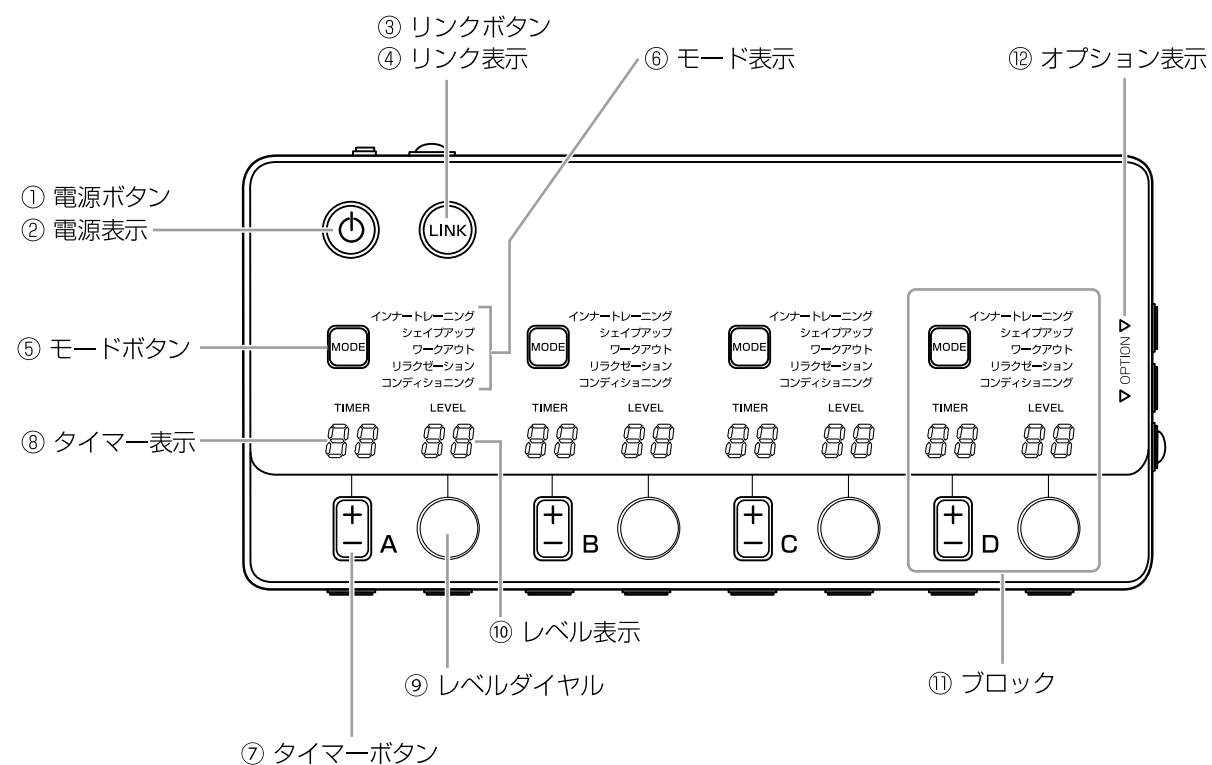
※ACアダプター、ACケーブルは本製品専用です。



注意

- 本製品のゲルパッドのピンプラグ差込口の口径は 2.5 mm となっております。
- 市販されている 2.0 mm の商品はお使いになれませんのでご注意ください。

※本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。



① 電源ボタン ② 電源表示

電源のオン / オフを切り替えます。
背面にある主電源ボタンをオン(|)側に倒すと電源表示が点灯し、オフ(O)側に倒すと消灯します。

③ リンクボタン ④ リンク表示

モード・タイマーが左端の A ブロックでまとめて選択できます。
リンクボタンをオンにするとリンク表示が点灯し、オフにすると消灯します。
※レベルは A～D ブロックそれぞれ調整可能です。

⑤ モードボタン

モードが切り替わります。
※各モードの詳細については「モードについて」(P.8) を参照してください。

⑦ タイマーボタン

ケア時間を 1 分単位で選択できます。
(時間：1～40 分)
※ケア中は時間の変更はできません。

⑨ レベルダイヤル

ダイヤルを左右に回して、ケアレベルを選択します。
(レベル：0～30)ケア中にレベルを変更することもできます。
※レベル 0 は EMS、マイクロカレントが出力されません。

⑪ ブロック

A～D の各ブロックごとにモード、レベル、タイマーの個別設定が可能です。

⑥ モード表示

モードボタンで選択したモードが表示されます。

⑧ タイマー表示

タイマーボタンで選択した時間が表示されます。
ケア中は、残り時間が表示されます。

⑩ レベル表示

レベルダイヤルで選択したレベルが表示されます。

⑫ オプション表示

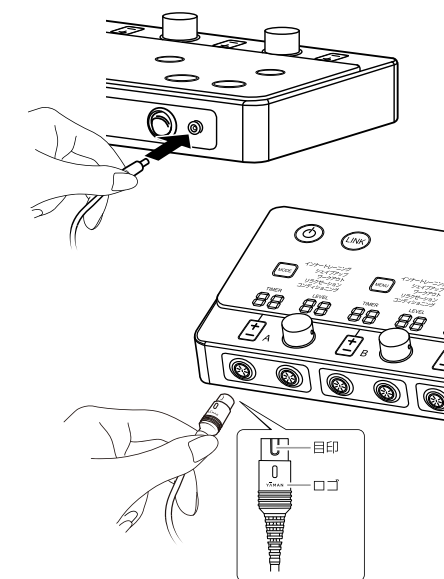
オプションボタンを押すとオプション表示が点灯します。
※オプションデバイスの詳細については、「オプションデバイスの使いかた」(P.11) を参照してください。

本体の準備

ケアを始める前に、本体の準備をします。

1 ACアダプターを本体に接続する。

- ① ACアダプター本体に ACケーブルを差し込む。
- ② ACケーブルの電源プラグをコンセントに差し込む。
- ③ ACアダプターのプラグを本体背面のアダプタープラグ差込口に差し込む。



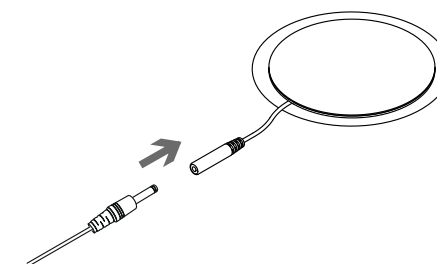
2 パッドケーブルを本体に接続する。



- プラグの向きに注意して、プラグの目印とロゴが上側に
来るように接続してください。
- プラグはしっかり奥まで差し込んでください。
- 各ブロックごとに差込口が 2 口あります。
2 口セットとして、パッドケーブルを接続してください。

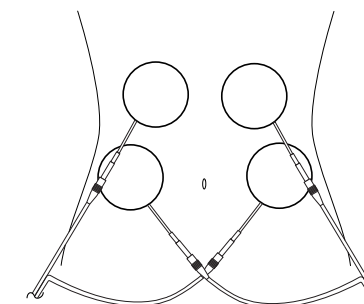
3 ピンプラグにゲルパッドを接続する。

パッドケーブルのピンプラグは奥までしっかりと差し込んでください。
ゲルパッドの取り扱いについては「ゲルパッドの取扱いについて」(P.7) を参照してください。



4 ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼る。

- ・ゲルパッドは2枚で1組となっており、使用するチャンネル分のゲルパッドをお肌に貼り付けてください。
- ・ゲルパッド貼るかたは「ゲルパッド取扱いについて」(P.7) を参照してください。
- ・使用禁止部位には使用しないでください (P.1) 。



ゲルパッドの取扱いについて



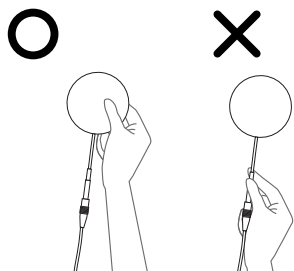
注意

- お肌にキズや異常がある部位には使用しないでください。
- お肌に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。
- 粘着力が弱い場合は、粘着面をお手入れしてからご使用ください。
お手入れしても粘着力が回復しない場合は、新しいゲルパッドと交換してください(「別売品」(P.15)参照)。
ゲルパッドは使用を重ねるたびに、粘着面に付着した皮脂などにより粘着力が低下します。
そのまま使用すると、お肌からゲルパッドが剥がれたり浮いたりして正常な刺激が得られなくなり、
けが・痛み等を引き起こす場合があります。
- 乾燥したゲルパッドは使用しないでください。
ゲルパッドは粘着面に含まれる水分によって、適度に電気が流れる仕組みになっています。
ゲルパッドの水分が不足すると、けが・痛み等を引き起こす場合があります。
- 粘着面に異常のあるゲルパッドは使用しないでください。
粘着面に異常(キズ、剥がれ、気泡等)が発生したものを使用すると、局部的に電流が流れ、
けが・痛み等を引き起こす場合があります。
- 使用禁止部位には使用しないでください(P.1)。

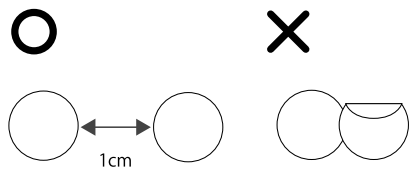
●ゲルパッドの貼り付けかた

- 1 ゲルパッドを貼る位置の汗や汚れをタオル等できれいに拭いてください。
汗やほこり等でお肌が汚れていると、通電不良や、けがの原因となります。

- 2 ゲルパッドを保護シートから剥がします。
・ゲルパッドを保護シートからはがす際は、必ずゲルパッドのケーブル以外の部分を持ってはがしてください。ゲルパッドのケーブル部分を持ってはがすと電極が
はく離し、通電不良の原因となります。



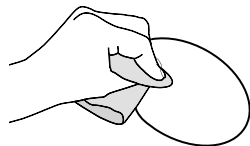
- 3 ゲルパッド同士を1cm以上離して貼り付け、お肌に密着させます。
ゲルパッドがめくれたり、ゲルパッド同士が重ならないように貼り付けてください。



●お手入れのしかた

ゲルパッドの粘着面が汚れるなどして、粘着力が弱くなったらお手入れをしてください。

- 1 ウェットティッシュでトントンと軽くたたくように拭き取る。
※ウェットティッシュはノンアルコールのものをご使用ください。
※ゲルパッドを頻繁にお手入れすると、粘着面が傷つき寿命が短くなる場合があります。
※粘着面の汚れをとることで、粘着力が回復します。



- 2 保護シートに貼り付けて保管する。
・ほこりなどの付着を防ぐため、使用後は必ず保護シートに貼り付けて保管してください。
密閉袋などに入れて保管すると、乾燥を防ぐことができます。
・ゲルパッドの粘着面同士を貼り付けしないでください。
・ゲルパッドに汚れが付着した場合や、粘着が弱まったときは、ゲルパッドをお手入れしてください。

●ゲルパッドの交換目安

ゲルパッドは消耗品です。次のうち、どれか一つでも該当するものは速やかに新品と交換してください。(「別売品」(P.15)参照)。

- ・ご使用の回数(ゲルパッドの着脱)が90回を超えたもの
- ・開封後3カ月を過ぎたもの
- ・ゲルパッドに粘着力の低下、粘着面の乾燥等の劣化が生じたもの

※指定のゲルパッド以外にはご使用できません。必ず販売店から指定のゲルパッドをご購入ください。

モードについて

本製品では、以下のモードを使用できます。
モードボタンでモードを切り替えます。

モード	機能	目的	レベル	タイマー 設定
インナートレーニング	EMS	深層まで届く複合高周波により、 体幹を含む幅広い部位にアプローチできます。 筋肉の反応(動き)が鈍いと感じる場合やお肌表面がくすぐったいと感じる場合は、刺激を微調整したモードをお試しください。 [操作方法] モードボタンを長押し(約1秒)する。 ※切り換えると「インナートレーニング」のモード表示が点滅します。 ※再度モードボタンを長押し(約1秒)すると元に戻ります。	0~30	1~40分
シェイプアップ	EMS	有酸素運動をイメージしたリズムカルな刺激で、広範囲にアプローチできます。		
ワークアウト	EMS	無酸素運動をイメージした力強い刺激で、トレーニングをサポートできます。		
リラクゼーション	EMS	心地よい刺激の揉まれるような体感で、リラックスした状態をサポートできます。		
コンディショニング	EMS マイクロカレント	微細な電気刺激(マイクロカレント)により、 繊細なコンディショニングをサポートできます。		

※レベル0はEMS、マイクロカレントが出力されません。



警告

必ずお客様の体感を確認しながら使用する。
事故・けがの恐れがあります。

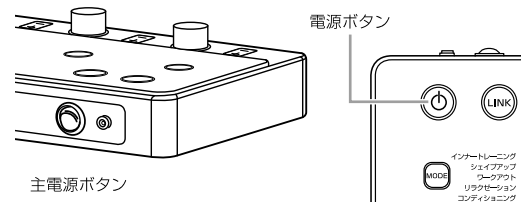
使用上のご注意

- 必ずレベル 1 から使用し、お客様の様子を伺いながら使用してください。
- 使用時お客様には身体からアクセサリ（ネックレス・ベルト・指輪・イヤリング等）を外していただく。
- 出力している状態でゲルパッドを着脱しないでください。事故やけがの原因となります。
- 推奨環境温度 15℃～30℃

使いかた

1 電源をオンにする。

- ・本体背面の主電源ボタンをオン（I）側に倒し、電源ボタンを長押し（約 1 秒）します。
- ・電源がオンになると、操作パネルのボタンや表示が点灯します。



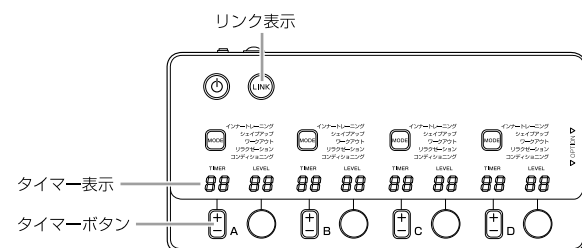
2 モードを選択する。

- ・モードボタンを押すとモードが切り替わります。
- ・モードの詳細については、「モードについて」(P.8) を参照してください。
- ・全てのブロックでモードを統一する場合はリンクボタンを長押し（約 1 秒）し、リンクをオンにしてください。



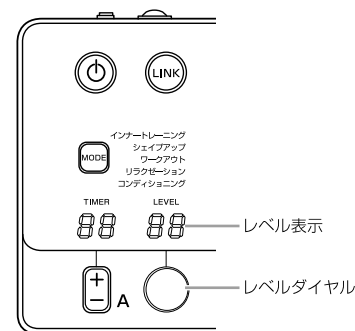
●使用時間を変更する場合

- ・タイマーボタンを押して、使用時間を設定します。
- ・使用時間：1 ～ 40 分
- ・設定された時間は、タイマー表示に表示されます。
- ※リンク表示が点灯している場合は、左端の A ブロックで、使用時間をまとめて選択できます。



3 レベルを設定する。

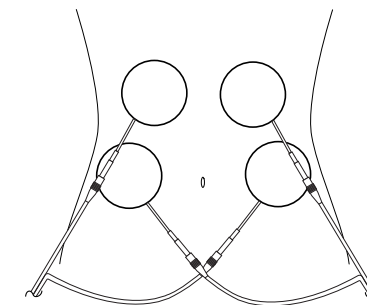
- ・レベルダイヤルを左右に回して、レベルを設定します。
- ・レベル：0 ～ 30
- ・設定されたレベルは、レベル表示に表示されます。
- ※レベル 0 は EMS、マイクロカレントが出力されません。



●必ずレベル 1 から使用し、お客様の様子を伺いながら使用してください。

4 お客様のケアを行う。

- ・タイマーが 0 になって終了すると、タイマー表示が「00」のまま点滅します。
- ・モードボタンを押すと、設定した時間およびレベル 0 の表示に戻り、使用できます。
- ・ケア中にモードを変更したい場合は、モードボタンを押してください。
- ・モードが変更され、レベルが 0 になります。

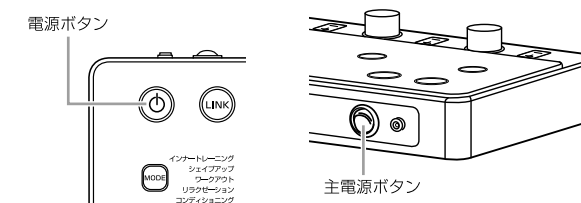


注意

- 1 回の使用時間は、タイマー上限の 40 分以内としてください。
- 使用中に皮膚に疼痛感などの異常を感じた場合は、レベルを下げるか、ただちに使用を中止してください。
- タイマー上限まで使用した場合は、同一箇所への連続使用は避け、次に使用するまで 24 時間以上の間隔をあけてください。
- 使用中に疲労を感じたり、お肌に異常があらわれたら、ただちに使用を中止してください。
- 翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼り付けてから、操作手順に従って使用してください。
- 動作中にゲルパッドをお肌に貼り付けると、強い刺激を受ける場合があります。
- EMS の刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げないでください。
- 使いかたに慣れてから、レベルを調整してください。
- お肌表面にビリビリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げたり、部位をずらして使用してください。
- そのまま使用すると、お肌を傷める原因となります。
- 使用中にゲルパッドの接続を外さないでください。感電の原因となります。

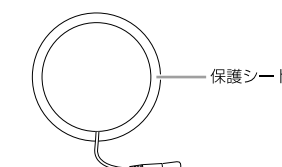
5 電源をオフにする。

- ・電源ボタンを長押し（約 1 秒）し、主電源ボタンをオフ（O）側に倒します。



6 お肌からゲルパッドをはがす。

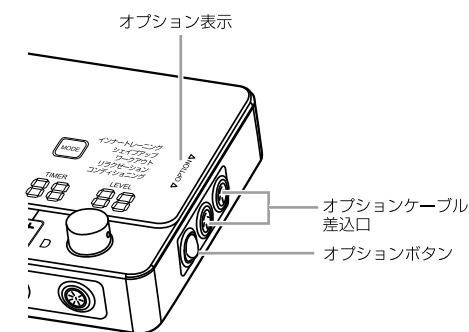
- ・ゲルパッドはお肌からゆっくりはがしてください。
- ・使用後は保護シートに貼り付けて保管してください。



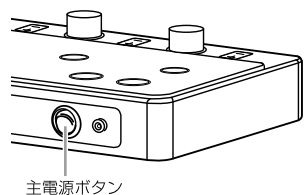
オプションデバイスの使いかた

オプションデバイスの発売状況については本体のご購入先にお問い合わせください。

- 1 オプションケーブルを本体に接続する。
・使用するオプションデバイスのケーブルを本体右側面のオプションケーブル差込口に接続します。



- 2 電源をオンにする。
・主電源ボタンとオプションボタンをオン(|)側に倒します。
・本体天面の右側のオプション表示が点灯し、オプションデバイスの電源がオンになります。



- 3 お客様のケアを行う。
・オプションデバイス側の操作方法はオプションデバイス購入時に同梱されている冊子をご確認ください。

- 4 電源をオフにする。
・主電源ボタンとオプションボタンをオフ(○)側に倒します。

ケアが終わったら

お手入れのしかた（本体）

本製品を清潔に保つために、使用後は毎回お手入れをしてください。

ゲルパッドのお手入れのしかたは「ゲルパッドの取扱いについて」(P.7)を参照してください。



- お手入れするときは AC アダプターを壁面コンセントから抜く。
 - 本体内部に水が入らないようにお手入れする。
- 感電・ショート・発火の原因となります。

- 1 電源をオフにして、壁面コンセントから AC ケーブルを外す。

- 2 本体の汚れは、乾いた布で拭き取る。



- アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しないでください。
- 化粧水や美容液等が付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- 水洗いしないでください。

保管のしかた

- 長期間使用しないときは、本体と AC アダプターの接続を外し、コンセントから AC ケーブルを抜いて保管してください。
- 高温多湿の場所(火のそばや炎天下、浴室など)に放置しないでください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかった本製品を再び使用するときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「困ったときは」(P.13)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター(P.15)までご相談ください。

困ったときは

こんな症状	考えられる原因	処置方法
電源が入らない	→ 主電源ボタンをオンにしていない	→ 主電源ボタンをオン（ ）側に倒して電源ボタンを長押し(約1秒)し、電源をオンにしてください
	→ ACケーブルが壁面コンセントに差し込まれていない(タコ足配線など)	→ ACケーブルを壁面コンセントに差し込んでください
	→ アダプタープラグが本体に差し込まれていない	→ アダプタープラグを本体に差し込んでください
モードが開始されない	→ パッドケーブルが抜けている	→ パッドケーブルを正しく接続してください(P.6)
	→ タイマー表示が「00」で点滅している	→ モードボタンを押してモードをスタートさせてください
ピリピリする・痛い	→ 設定レベルが高い	→ レベルダイヤルでレベルを下げてください
	→ ゲルパッドの貼り位置による刺激の感じかたの違い	→ ゲルパッドを貼る位置をすらしてください 貼る部位によって同じレベルでも刺激の強弱が異なります
EMSが弱い・感じない	→ 設定レベルが低い	→ レベルダイヤルでレベルを上げてください
	→ お肌に水分が残っている	→ お肌の汗や水分、汚れなどをしっかり拭き取ってください
	→ ゲルパッドの粘着力が落ちている	→ お手入れしても粘着力が弱い場合は新しいゲルパッドと交換してください
ブザー以外の電子音がする	→ 機器の動作音	→ 異常や故障ではありません そのままご使用ください

エラー表示について

エラーが発生した場合はタイマー表示およびレベル表示にエラー内容が表示されます。
以下のエラー内容を確認し、エラー原因を解消してください。

エラー表示は、該当ブロックのモードボタンを押すことで解除されます。

表示	症状	対処方法
Er01	出力確認表示	パッドケーブルの接続不良、あるいは出力中にパッドケーブルが抜き差しされたため、安全装置が作動して出力を停止している状態です。 出力中はパッドケーブルの抜き差しをしないでください。 パッドケーブルの接続不良の場合は、この表示が点灯している出力部のパッドケーブルを一度抜いて、奥までしっかりと差し込んでください。 何度か抜き差しを行っても解消しない場合は、他のパッドケーブルで試してください。 それでも解消しない場合は、ヤーマンコールセンター（P.15）までにご相談ください。
Er02	出力オーバー表示	既定の電流値を超えたため、安全装置が作動して出力を停止している状態です。 ゲルパッドの状態と貼り付け位置を確認したうえで、該当するブロックのモードボタンを押し、一度表示を消してから再度レベルを上げてください。

よくあるご質問

Q	A
化粧品を塗った後に使用しても大丈夫ですか？	化粧品を塗ることでゲルパッドの粘着力が弱まる可能性があるため、化粧品は塗らずに使用してください。
ゲルパッドは繰り返し使えますか？	お手入れおよび保管を正しく行っていただくことで、繰り返しご使用いただけます。使用後は保護シートに貼り付けて保管してください。密閉袋などに入れて保管すると、乾燥を防ぐことができます。 ゲルパッドの交換目安に関しては、「ゲルパッドの取扱いについて」(P.7)を参照してください。
お肌に発疹、炎症、かゆみが出たのですが	EMS の刺激またはゲルパッドの粘着によるものの可能性があります。 翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。

●廃棄について

本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

●お問い合わせ先

本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

固定電話など
0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話
0570-550-637 (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ日が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混み合っております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後 2 時以降はお電話が比較的つながりやすくなっております。

●製品仕様

電 源	DC12V 6.0A
消 費 電 力	最大 40W、オプション端子使用時最大 72W
外 形 寸 法	本体：約 W396×H62.5×D193(mm)
製 品 質 量	約 2.55kg
材 質	本体：ステンレス、アルミニウム、PMMA 樹脂、ABS 樹脂、PA 樹脂、シリコン
製 造 国	中国
セ ッ ト 内 容	パッドケーブル 8 本 ゲルパッド 16 枚 AC アダプター 1 個 AC ケーブル 1 本 取扱説明書（保証書付）

●別売品

DEEPULSE ゲルパッド 4 枚 1 組(φ40 mm) 品番：SA621	ヤーマンコールセンター(上記)、 または本体のご購入先にお問い合わせください。 ※予告なく販売を終了する場合があります。
DEEPULSE ゲルパッド 4 枚 1 組(φ70 mm) 品番：SA617	
DEEPULSE AC アダプター、AC ケーブル 1 セット 品番：SA618	
DEEPULSE パッドケーブル 1 本 品番：SA619	

●保証について

- ・ 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から 1 年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。
- ・ また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- ・ 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- ・ 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- ・ 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.15)にご相談ください。
- ・ 弊社製品保証約款に照らしお客様の言動がカスタマーハラスメント行為に該当すると判断した場合は、保証対応をお断り、または中止させていただくことがございます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
 3. ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
 4. ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
 5. 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) お客様のご使用による劣化・消耗と認められる場合
 - (ロ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合
 - (ハ) 以下①～⑩が原因による故障および損傷の場合
 - (ニ) 火災・地震・水害・その他の天変地変、公害、戦争・紛争による故障および損傷の場合
 - (ホ) 落下・水没・盗難・紛失等、お客様に過失がある損害の場合
 - (ヘ) 改造・分解の形跡がある場合
- (ト) 説明書、注意書等で弊社から案内した使用方法に反する方法又は弊社の想定しない方法（レンタル行為を含みます）でご使用された場合
 - (チ) 保証書又は明細書のご掲示が無い場合又は、お買い上げ年月日・販売店名欄の記入又は押印が無い、あるいは字句を書き換えられている場合
 - (リ) 弊社販売記録などに基づき、譲渡、転売、中古品（オークション購入や個人売買、その他正規販売店以外からの購入等を含みます）と判断した場合
 - (ヌ) 製造・販売から相当の期間を経ており、修理・交換用品の手配が難しい場合
 - (ル) その他上記に準じる理由により、無償修理が適切でないと弊社が判断した場合
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書に

よって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

※その他の修理の条件を含む詳細については、
弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)

および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

Memo

Memo